

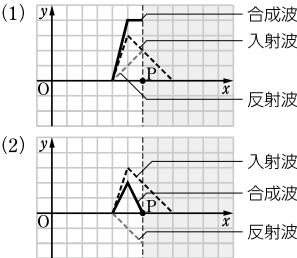
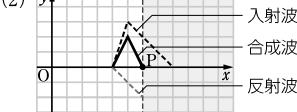
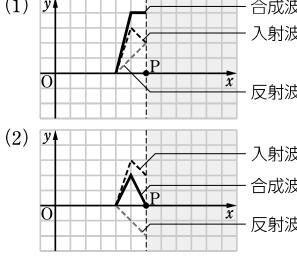
## 令和4年度用高等学校教科書「物理基礎／物基707」訂正のお願い

常日頃は弊社書籍をお使いいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、現在ご指導いただいている標記教科書におきまして、下記の訂正を行いました。誠に恐れ入りますが、この訂正に関しまして、生徒の皆様にご周知いただきますようお願い申し上げます。

なお、訂正の内容は弊社ウェブサイト内(<https://www.chart.co.jp/top/teisei/>)にも掲載いたします。また、この訂正内容は、令和5年度供給の教科書では修正済みでございます。

教科用図書検定規則に基づきお知らせするとともに、ご迷惑をおかけいたしますこと、書面をもちまして、深くお詫び申し上げます。

頁	行	原文	訂正文
83	問40	傾きの角が $30^{\circ}$ のあらい斜面上にある重さ10Nの物体を、斜面にそって上向きに2.0Nの力で引いて静止させる。物体にはたらく静止摩擦力の大きさはどの向きに何Nか。 削除	傾きの角が $30^{\circ}$ のあらい斜面上にある重さ10Nの物体を、斜面にそって上向きに2.0Nの力で引いて静止させる。物体にはたらく静止摩擦力はどの向きに何Nか。
95	演習問題4	水平であらい床面上にある質量5.0kgの物体に対し、図のような角で力を加える。力を徐々に大きくしていくところ、大きさ15Nのときに物体は静かにすべり始めた。重力加速度の大きさを $9.8\text{m/s}^2$ とする。	水平であらい床面上にある質量5.0kgの物体に対し、図のような角で力を加える。力を徐々に大きくしていくところ、大きさ15Nをこえたときに物体は静かにすべり始めた。重力加速度の大きさを $9.8\text{m/s}^2$ とする。
156	14	<u>density wave [pressure wave]</u>	<u>compression wave [pressure wave]</u> ※疎密波の英語表記を、より一般的なものに変更
286	右段13	5 (1) 右向き (2) $\mu'g [\text{m/s}^2]$	5 (1) 正の向き(右向き) (2) $\mu'g [\text{m/s}^2]$
288	右段上部	問12 (1)  (2) 	問12 (1)  (2)  ※点Pより右側の入射波(破線)を削除

## 記述の更新等に関するお知らせ

日本化学会原子量専門委員会の発表に基づき、以下の元素の原子量について、文部科学省に更新の申請を行い承認されましたので、令和5年度供給の教科書より次のように記述を変更いたします。教科用図書検定規則に基づきお知らせいたします。

なお、訂正の内容は弊社ウェブサイト(<https://www.chart.co.jp/top/teisei/>)にも掲載いたします。

頁	行	原文	訂正文
294	上部 下部	(リチウムの原子量)6.941  注) $_{104}\text{Rf}$ 以降の元素は超アクチノイド元素などとよばれ、詳しい性質はわかつていない。	6.94  注) $_{104}\text{Rf}$ 以降の元素は超アクチノイド元素などとよばれ、詳しい性質はわかつっていない。 $_{3}\text{Li}$ は天然の同位体の存在比に大きな変動幅があるため、原子量を3桁にしている。 ※2文目を追加